

広報

URL <http://www.ogata.or.jp/>
E-mail :ogata_mura@ogata.or.jp

おおがた

発行 秋田県大潟村役場 南秋田郡大潟村字中央1番地1
電話 0185(45)2111(代) FAX 0185(45)2162

●今月の主な内容

- ◇ 消防出初式 (P2)
- ◇ 教育振興大会 (P3)
- ◇ 安全安心まちづくり大潟村民集会 (P3)
- ◇ 村づくり研修報告 前編 (P6~9)
- ◇ 村民バレーボール大会 (P28)

厳寒の候、愛情たっぷり味噌づくり

J A女性部の加工部による味噌づくり。

● ふっくら茹で上がった大豆をペースト状にし、
こすり 麴と塩を加えて混ぜ、密封。1年間寝かせれば、
おいしい手づくり味噌のできあがりです。



No. 563

平成31年
2月号

大潟村消防出初式



1月6日（日）、ホテルサンルーラル大潟において、平成31年大潟村消防出初式が挙行されました。

式では、消防団旗の入場に続き、永年にわたり消防活動に尽力された6名、消防操法大会で活躍された11名に表彰状が授与されました。

続いて村長より、「平成30年は、全国的に災害の多い年でありました。今後とも地域防災力の要として地域住民の安全安心を守るという重要な役割を担ってい

ただきたいと思います」と式辞がありました。

また、団長答辞の中で谷口団長は、「消防団員一同、自らが地域の防災機能であることをしっかりと自覚し、より一層の研鑽を重ねて参ります。そして、地域住民の付託に応え、信頼される消防団を目指す覚悟があります」と述べ、地域防災の最前線を担う決意を新たにしました。

被表彰者

※敬称略

◎秋田県知事表彰

【有功章】 鈴木進一

【永年勤続功労章】 谷口良一、松橋稔

【30年以上永年勤続章】 工藤和博、畑瀬正道

【20年以上永年勤続章】 佐藤友能

◎大潟村長表彰

【ポンプ車操法選手】

高木茂之、吉原忍、村上直樹、
佐藤寿輝、鈴木昇、佐藤真悟



◎大潟村消防団長表彰

【小型ポンプ操法選手】

清塚淳一、工藤猛、佐々木晋、佐藤慶一、石川猛

役場正面玄関に正月飾りをしていただきました

12月25日（火）、美留造園土木さんのご厚意で、役場玄関に正月飾りをしていただきました。

立派な門松としめ縄のおかげで、年末年始の役場の玄関は新春の装いとなりました。

誠にありがとうございます。



平成30年度 教育振興大会

「地域とともにある学校」をめざして

1月10日（木）、役場において、平成30年度第36回大潟村教育振興大会が開催され、教育関係者をはじめとして約80名が参加しました。

初めに、教育関係の各分野における功労者に対して、教育長から表彰がありました。

続いて、文部科学省 総合教育政策局地域学習推進課の相田康弘氏を講師に迎え、『「地域に開かれた学校」から「地域とともにある学校へ」～コミュニティ・スクールって何？～』と題してご講演いただきました。

コミュニティ・スクールとは、学校が地域住民等と目標やビジョンを共有し、地域と一体となって子どもたちを育む仕組みのことです。

相田氏は教師として現場経験をお持ちで、ご自

身の経験も例にしながら、コミュニティ・スクールの構築についてお話くださいました。参加者は各々の立場から何ができるのか、思いを巡らせていました。



被表彰者 ※敬称略

- 佐藤 一志：スポーツ少年団柔道指導者として30年
- 菅生 シホ子：スポーツ推進委員として36年
- 川原 伸一：スポーツ推進委員として20年
- 田村 陽子：干拓博物館協議会委員として18年
- 松永 隆司：干拓博物館協議会委員として18年



松永隆司さん

安全安心まちづくり大潟村民集会が行われました

1月22日（火）、ふれあい健康館において、平成30年度大潟村安全安心まちづくり大潟村民集会が開催されました。

この村民集会は、村民が安全安心な暮らしを送れるよう、安全安心ネットワーク委員会、自治会長連絡協議会、PTA連絡協議会が主体となって毎年開催しています。

冒頭、団体からの活動報告では、地域交通安全活動推進委員会、交通安全協会、シルバー人材センターから、安全安心に関わる日頃の活動について発表がありました。

小学生の発表では、6年生の森本佐穂さん（東2-5）が「大潟村がより安心安全な村になるために」と題して発表がありました。森本さんは、「元気にあいさつをすることで地域の人と顔見知りになるので、安心できる」と、できることから取り組むことを目標に掲げました。

中学生の発表では、2年生の小林響花さん（東2-12）から、男鹿地区消防署での職場体験について発表がありました。小林さんは、「職場体験中、

様々なことを学んだ。中でも救命講習は、生活の中で家族や周囲の人を守るために活かしたい」と話しました。

続いて、大潟警察官駐在所の高橋正志所長から、大潟村の状況についての話と防犯講話がありました。

アトラクションでは、役場産業建設課の薄井伯征課長補佐から、「八郎潟の成り立ちと干拓事業のエピソード」と題してお話いただきました。

集会の最後には、自治会長連絡協議会の田口幹雄会長が集会宣言を行い、参加者とともに防犯・交通安全の心構えを確認しました。



はきはきと発表する森本さん

国民健康保険加入6世帯に健康家庭表彰

健康は日々の心がけから

12月25日（火）、役場において、大潟村国民健康保険の健康家庭表彰式が行われました。

この表彰は、大潟村国民健康保険の加入世帯で、1年間病院等を受診されなかった世帯を「健康家庭」として表彰するものです。

今回は、実績の確定した平成29年度（平成29年4月1日～平成30年3月31日）における対象世帯6世帯が表彰され、代表して山田照雄さん（西1-4）が村長から表彰状と記念品を受け取りました。



昨年にも続いて表彰を受けられた山田さん

認知症を学ぶ講演会

1月18日（金）、ふれあい健康館において、認知症講演会が開催されました。会場には50名以上の村民が参加し、認知症について学びました。

この講演会は、一人でも多くの方に認知症についての正しい理解を深めていただこうと昨年度から村の主催で開催しているものです。

今年度は、「認知症ってなんだろう？ ～認知症の理解を深めよう～」と題して、特定医療法人仁政会 杉山病院精神科医師 猪股良之氏よりご講演いただきました。

講演会では、認知症の基本から入り、アルツハイマー型認知症、レビー小体型認知症、血管性認知症の3つの代表的な認知症の発症要因や認知機能の障害症状、行動・心理症状などのほか、認知症を疑うサインや認知症の方への接し方、受診のタイミングや受診する医療機関など幅広く学びました。

猪股先生からは、認知症患者数が年々増加しているが、認知症の症状が初期には進みにくく中期

には進みやすいため、早期発見・早期治療が重要であり、そのためには、認知症の初期のサインに気づくことが大切であること、また、認知症の行動・心理症状には、環境的要因、心理的要因が影響しているため、適切な接し方を心がけることが大事であると話されました。

参加された方々からは、実例を交えた説明がとてもわかりやすかったとの声があり、好評でした。



第49回村民剣道大会 結果

【開催日】12月22日（土） 【会場】村民体育館

【主催】大潟村体育協会 【主管】大潟村剣友会

【参加】40名

【結果】

◎スーパー低学年の部

優勝：森本 慶 準優勝：小日山泰雅

3位：中村龍輝

◎小学校低学年の部

優勝：土屋 丈 準優勝：前田智久

3位：中村美結、高階彩月

◎小学校高学年の部

優勝：佐藤 彰 準優勝：森本和志

3位：一箭寛大、土屋笑美

◎中学生の部

優勝：佐藤千桜莉 準優勝：田中智大

◎一般の部

優勝：三浦拓美 準優勝：佐々木大輔

3位：土屋拓幸



小学校で租税教室

1月18日（金）、大潟小6年生の授業で、租税教室が行われました。

租税教室は、身近な税金やその必要性について児童に考えてもらう目的で、毎年開催されています。

今回は役場税務会計課の土佐林主事とさばやしが講師を務め、「もし税金がなかったらどうなると思いますか」「税金はどのように使われているか知っていますか」などと質問を投げかけると、児童はそれぞれの考えを積極的に発表していました。

租税教室をとおして児童は、日頃なかなか考えを巡らせることのない「税金」について、重要性・必要性を感じた様子でした。



クイズも交えて、楽しい授業となりました

豆腐づくり体験

1月21日（月）、公民館主催講座と大潟村食農推進プロジェクトチームの共催による、豆腐づくり体験が行われました。

農協加工センターに集まった参加者は、JA女性部（加工部）の手ほどきを受けながら豆腐づくりを進めていきました。

大豆を石臼で挽き、大鍋で煮て、絞った液体（＝豆乳）にニガリを差し、型に入れて重しをします。立ちこめる湯気に「大豆のいい香りがする！」と歓声があがるなど、参加者は一つひとつの工程を楽しんでいる様子でした。

最後に、固まった豆腐を冷水にさらして切り分け、手づくり豆腐の完成。1人2丁ずつおみやげに持って帰りました。

「うちの子たち、手づくりの豆腐がおいしいって、よく食べるんです」という声もあり、参加した皆さんは一様に、嬉しそうな表情を浮かべていました。



「水が冷たいっ！…あ、豆腐は温かい（笑）」

文芸 おおがた

大潟村川柳倶楽部

認知症許すものかと脳磨く	池田郷太郎
長生きを本気でほめてありがとう	佐藤金治
次の世も平成通り戦無く	馬場 登
車椅子離れ再び此の足で	伊藤康子
井の中にだつて雨風容赦ない	一ノ関せい子
あおり族命も刑も軽過ぎる	畠山政雄
老体に寒さしみいる秋深し	高橋武松
玉手箱パンドラの箱次は何	下間りょう子
付度に金銭絡むミステリー	佐藤 豊
折込みのチラシの中に新聞紙	今野 茂
ソプラノとバリトン泣きの双子たち	大内一遙
足早に諭吉去りゆき影もなし	瀧澤山龍
除夜の鐘煩悩薄く素通りだ	工藤善一郎
遠くなる昭和ロマンは夢の中	渡部兼美
独り言落ちて着きだした腹の虫	宮野洋子
再起する決意へしかと四股を踏む	宮田善拓
隠れたい時に尻尾がぬっと出る	館岡稲風

平成30年度 村づくり研修報告 ～幸せの国を訪ねて～



今年度、村民向けの海外研修として「村づくり研修事業」を行いました。

研修の目的は、国際的視野で村づくりの進展に資する人材を育成することです。

研修派遣団は、団長の高橋貴哉さん（東2-6）、副団長の斉藤幸子さん（西1-1）、伊藤尚子さん（西1-4）、山田照雄さん（西1-4）、三村敏子議員、庄司都志哉主任（村職員）、国際交流員のアントン・ボ・キュルブさん（通訳添乗員として）の7名で、昨年11月27日～12月5日にかけてデンマークを訪問しました。

また、1月8日（火）に行われた研修報告会では、研修生が現地で学んだ、デンマークの国の仕組みや人々の考え方、福祉・教育・農業・環境などについて発表がありました。

今月号と次号の2回に分けて、研修生による報告を掲載いたします。

【研修日程】

月日	都市等	研修先等
11/29	コペンハーゲン	ステート・オブ・グリーン デンマーク農業理事会
11/30	オーデンセ	ノーフェンス・ホイスコーレ 保育・幼稚園統合施設 高齢者住宅 国民学校
12/1	オーデンセ	FOF 日本語学校生徒との交流
12/3	サムソ島	サムソエネルギー及び農業研修 (サムソエネルギーアカデミー)

再生可能エネルギー ～大潟村にできること～

11/27～12/5の9日間でデンマークのコペンハーゲン、オーデンセ、オーフス、サムソ島を回り農業、環境エネルギー、福祉、教育について研修してきました。この報告では、特に興味深かった環境エネルギーについて報告いたします。

コペンハーゲンのステート・オブ・グリーンでは、デンマークにおける再生可能エネルギーについて説明を受けました。ステート・オブ・グリーンは官民協働の環境分野のマッチングを行っている組織で、研究機関というよりコンサルタントを行っている組織という印象でした。デンマークで環境への意識が高まったのは1970年代に起きた石油危機が原因で、当時は車の運転を抑止するために休日の高速道路を通行止めするほどだと聞きました。これによりエネルギーを他国に依存しない気運が高まり、再生可能エネルギーを推進していくことが決まりました。この時、原子力発電の計画もありましたが、国民の反対によりこちらは頓挫したようです。同時にリサイクル、水源の保護も本格化しました。

東2-6 高橋 貴哉



現在のデンマークの発電方法の内訳は、石油による発電が37.5%、天然ガスによる発電が16%、石炭による発電が12%、再生可能エネルギーによる発電が29.3%、その他が5%になっています。再生可能エネルギーの内訳は太陽光発電が6.4%、風力発電が21.2%、バイオマスによる発電が51.8%、水力発電が10.2%となり意外にも太陽光と風力発電の割合が低く、バイオマスによる発電が約50%を占めていました。2030年までに全発電における再生可能エネルギーの割合を50%まで上げること、そして2050年には100%にすることを目標としています。環境に関する政策は与野党が一致し協力しているのがデン



ステート・オブ・グリーンにて

マークの強みだと感じました。

次に、サムソ島のサムソエネルギー・アカデミーでの研修でアカデミーの成り立ち、地域暖房などの説明を受けました。サムソ島は面積114km²、人口3700人で大潟村に近い面積と人口を有する島です。主な産業は農業と観光ですがエネルギー分野では世界的に有名でデンマークの中でも先進的な試みをしている地域です。ここでは2030年までに発電の全てを再生可能エネルギーにするという目標を掲げ2050年より前倒しした計画を進めています。サムソエネルギー・アカデミーの事業内容はステート・オブ・グリーンに似ておりコンサルタントと研修ツアーなどを主な事業としています。またEUの実験的なプロジェクトに積極的に参加することによって実績を積み世界的に有名になりました。ここでサムソ島のエネルギー事情などの説明を受けました。

サムソ島は島の4ヶ所に暖房施設を作り各家庭にパイプで温水を通して地域暖房を実施しており島の6割がこの暖房を利用しています。燃料は、島の南側は麦わら、北側は島で生産された木のチップ、中央は太陽光によって温水を生産しており道路の下に太いパイプを通してそこから家庭へ供給しているそうです。この温水は約82℃で送

られ、約40℃で戻ってきます。今回見学した暖房施設の燃料は麦わらで240戸分を担当しています。燃料の麦わらは600kgで統一され、島の農家から1個360DKK（約6000円）で購入して倉庫の中に保存し通年で暖房を供給できるようにしています。冬だと1日12個ほど使用し、麦わらを使用する際シュレッターをかけて効率的に燃えるようにし、燃料を節約しています。

今回の研修で様々な場所、施設を見学し多くのことを学びました。そこで大潟村でも実施できそうなものがいくつかありました。特にサムソ島で行われている地域暖房は大潟村でも行うことができると思いました。サムソ島より住宅地が密集しており、燃料はもみ殻で代用できるのではないかと考えます。また風力発電、太陽光発電もこちらでも可能だと考えます。しかしこれらを実施するための課題もあると思います。地域暖房では燃やした後のゴミや建設するための費用をどうするか、風力発電、太陽光発電は多くの土地を必要とするので建設する場所などが問題になると思います。このような問題に村民が様々な視点から議論して解決することによって、よりよい村づくりを実現できるのではないかと今回の研修を通して感じました。

デンマークの幼児教育 ～未来を創る子供たち～



西1-1 斉藤 幸子

スクーフーセット保育・幼稚園統合施設について

* 保育園・幼稚園統合施設の概要

保育時間は朝6:30から16:00です。登園時間は決まっていません。保護者の仕事の都合で、何時に登園しても良いのです。また、朝早く登園した子供には朝食サービスがあります。クラス編成は0・1・2歳児は保育園又は託児ママ、3・4・5・6歳児は幼稚園です。

保育園児24名、託児ママ10名で各4名を自宅で保育しています。毎週金曜日に統合施設の貸し出しスペースで園長先生+託児ママ+託児児童が集まって情報交換します。

幼稚園は23名で先生は3名です。先生の数には国で決まっていないそうです。保育者の資格は社会生活指導員でベタゴと呼びます。

* 一日の流れ

時間	0.1.2歳	3.4.5.6歳
6:30～	登園	
午前	外遊び	MIXクラス
	お昼寝	外遊び
12:00	給食	給食
午後	年齢別・アクティビティ	
	リトミック・マット運動・レゴ	
	お昼寝・外遊び	
16:00	降園	

- ・MIXクラスのメリットは大きいクラスの子が小さいクラスの子と助け合うことでコミュニケーションと自己を認める力が身に付くことです。
- ・保育士は子供たちが、自分のことを自分で出来るように自助の援助をします。着替えについても自分でつなぎ、帽子、手袋、長靴を履き自分で準備して外遊びに行きます。散らかっても人の手を借りない「見守り保育」で、自分のことを自分でできるようにつなげていきます。
- ・毎日、外での活動があります。子供は外での遊びがしたいからです。
- ・お昼寝は屋内と屋外のベビーカーでします。特に小さい子は外のきれいな空気の方が良く寝るそうです。これは家庭においても同じです



少々散らかっていても、
子どもの自発的な行動を見守る保育

＊クリスマスイベントについて

12月1日は 幼稚園ごとの伝統のクリスマスイベントがあります。

クリスマスのニッセ（小人）がひとりひとりの家にやってきます。ニッセは、一年の自分の行いはどうだったのか？良い子だったのか？を見に来るのです。それによって、クリスマスプレゼントが決まるほど大事な役割があります。ニッセを自分の家に持ち帰り、家族と今日一日楽しかった事を話し合い、日記にしてニッセと共に園に持ってきます。そして日記をみんなの前で発表します。

このように、小さい時から自分の幸せをみんなで共有し、社会的能力を身に付けます。

＊6つの重点項目

- ①身体
- ②ソーシャル
- ③コミュニケーション
- ④自然科学
- ⑤文化伝承
- ⑥言葉

これら6つの重点項目を軸に、週案と月案を作ります。そして3か月ごとのテーマで動きます。

例えば12月のクリスマスは伝統・文化をテーマに雪だるま工作や親にクリスマスプレゼントとして渡すキーホルダー作成、クリスマスの先生のお

話などで、社会的能力、自己を高めること、言語、科学・理科・自然（クリーンの意識）を学びます。



様々なテーマに沿って学びます

＊「子供はそんなに弱くない」

病気（ノロウイルス）の時は、衛生処理をした後、保護者に連絡します。母と父は「子どもの病気1日目休暇」がそれぞれ取得出来ます。病気になったら保護者とゆっくり過ごすのが1番良いと言う考えです

＊保育士の労働改善

子供が階段を上がって、自分でおむつ台に乗ります。また、おむつ台が電動で上下します。

＊見学しての感想

デンマーク自体が、子どもがどう育ててほしいか！と言う思いがきちんと定まっていて、それに基づき保育園・幼稚園の方針がきちんと定まっていること、一人ひとりが認め合い、個々を大切にすること。また、赤ちゃんの時から人権の保障が始まっており、養育を援助し親への有休休暇も保障されていることに感動しました。

大潟こども園も素晴らしい保育者と理念・目標があります。新しい園舎も素晴らしいです。保護者、保育者一人ひとりがベクトルを同じ方向に向けて自分たちの使命を感じているかが、子どもたちにとってとても大切です。「愛されて育った子は、人を愛する大人となる。社会に愛されれば、その子は社会の大事な人材になる。」私たちが地域の一人として大潟村の宝を共に育てて行きたいと思えます。



園庭には、素朴な遊具が点在

デンマークの国民学校について



西1-4 伊藤 尚子^{ひさこ}

アナ・トローレス国民学校を視察した時のことについて報告します。

デンマークの国民学校は日本の小・中学校が一緒になった学校です。学校の建物は1850年に建てられたレンガの建物を建て増ししながら現在も使っていました。デンマークでは地震がないため、レンガ造りの建物でも大丈夫とのことでした。



レンガ造りの国民学校校舎

アナ・トローレス国民学校は、元々この場所で貧しい子供たちに教育をしてくれたアナ・トラレという方の名前が学校名の由来となっています。教え子の中にはビール工場を立ち上げるまでになった方もいたそうです。

現在の学校は、クラウド校長が2016年に就任してから、次の4つの理念をもとに進められています。

1. 学業のスキルの高さ
2. 協調性
3. 豊かな創造性
4. ミュージック

日本はテストの点数で評価しますが、この学校では一人ひとり個人の尊重から始まり、その個人に合わせカリキュラムの組み方・教材の選び方が違います。教材も指定された教科書があるわけではありません。先生方が考え選んだものを使っていました。先生方には教材を選ぶ権利があるとのことでした。

2年生の授業を見せてもらったときは、みんなが違う教材を使い、割り算をしている子供がいたり図形の問題をしていたり様々でした。すごく生き生きと授業を受けている印象がありました。時には声をだしている子供もいましたが、先生は叱

ることもなく見守って授業を進めていました。黒板や教壇はありませんでした。チェスの授業をしているクラスがあり、記憶力の向上を目的としているそうです。

現在の生徒数は240名で1学年2クラス、体育館が2つあり、地域住民に開放されています。新学期は8月からで、1年生ではなく0年生スタートです。0年生は5・6歳で、1年生の授業が45分なのでじっと授業を受けていられるかどうかで進学が決まるそうです。この学校は9年生まであり、学区を超えて7年生から入ってくる生徒もいるそうです。

アナ・トローレス国民学校が評価される理由は、子供たちの健康状態が良く、学力が高く、一人ひとりの社会的関係性も良い点だそうです。また、子どもたちを一人の人間として自立させようとする、生活環境などを含めて高く評価されているそうです。

9月には秋休みがあり、以前は農家が多かったのでジャガイモ休みと呼ばれていました。1月はテスト期間で筆記と口頭試験があり口頭試験はグループ試験なので、グループすべての人が何を聞かれても答えられるようにしていないといけないそうです。



子どもたちがのびのび学ぶ授業風景

音楽室を覗いたときに、女子生徒がいたので演奏をお願いしたところ、歌のプレゼントをしていただきました。とてもきれいな歌声で感激しました。

今回の研修では、不安もありましたが、一緒に行ったメンバーに助けられ無事に研修を終えることができました。またデンマークの景色と自然を感じてとても有意義な研修でした。

墓地に関する住民アンケートの集計結果について

昨年10月に行った標記アンケートの結果がまとまりましたので報告いたします。

今回のアンケートは、墓地と合葬墓について村民の考えを広く知り、今後の墓地管理行政の参考にする為に実施したものです。

この結果を踏まえ、合葬墓については村作り計画の後期（2022年度）から検討を進めてまいります。ご協力ありがとうございました。以下、各設問の集計結果をご紹介します

調査方法：調査票を郵送で配布し、同封の返信用封筒にて回収

調査期間：平成30年10月19日から31日

調査対象：県立大学寮とひだまり苑を除く842世帯

回答件数：288件

回答率：34.2%

問1. 墓地の利用状況について当てはまるものはどれですか

- | | |
|------------------------------|-------|
| 1. 墓地公園にお墓を建てており、納骨もしている | 58.7% |
| 2. 墓地公園にお墓を建てているが、納骨はしていない | 14.6% |
| 3. 墓地公園の使用許可は持っているがお墓は建てていない | 5.9% |
| 4. 村外の墓地を利用している | 7.3% |
| 5. 墓地は利用していない | 13.5% |

問2. 今後のお墓の管理について現在の考えにもっとも近いものはどれですか

- | | |
|--------------------------------|-------|
| 1. 今後とも数世代にわたって墓地を守り続けていく | 59.0% |
| 2. 承継する家族がおらず、今のお墓は片付けなければいけない | 4.5% |
| 3. 承継する家族はいるが、管理などの面でお墓を片付けたい | 9.0% |
| 4. お墓を所有しておらず、いずれ大潟村に所有したい | 5.9% |
| 5. お墓を所有しておらず、大潟村にお墓をもつ予定はない | 9.7% |

問3. あなたは合葬墓を知っていますか

- | | |
|-----------|-------|
| 1. 知っている | 69.8% |
| 2. 知らなかった | 23.6% |

問4. 大潟村に合葬墓は必要だと思いますか

- | | |
|--------------------|-------|
| 1. 必要 | 22.9% |
| 2. 必要でない | 18.8% |
| 3. 今は必要ないがいずれ必要になる | 31.3% |
| 4. どちらともいえない | 22.6% |

問5. 大潟村で合葬墓を整備する場合、どのような形式が良いと思いますか

- | | |
|--|-------|
| 1. 納骨堂やカロート（お墓の地下の骨壺を納める場所）に骨壺の状態で10年から33年程度保管した後、骨壺から遺骨を取り出し、共同の墓地に遺骨のみを埋蔵する形 | 32.6% |
| 2. 骨壺の状態で保管せず、すぐに骨壺から遺骨を取り出し、共同の墓地に遺骨のみを埋蔵する形式（秋田市の合葬墓と同じ形式） | 38.9% |

問6. 合葬墓があれば利用したいと思いますか

- | | |
|----------|-------|
| 1. 利用する | 20.1% |
| 2. 利用しない | 32.6% |
| 3. わからない | 39.9% |

問7. 「1. 利用する」と回答した方にお聞きします。何年以内の整備を希望しますか

- | | |
|----------|-------|
| 1. 5年以内 | 32.4% |
| 2. 10年以内 | 51.9% |

環境エネルギー室からのお知らせ

問8. 合葬墓に関して考えることを自由にお書きください

肯定的な意見 29件

- ・時代の流れとして必要になってきている
- ・家族のカタチが多様化してきているのでニーズはあると思う など

否定的な意見 8件

- ・寺院などにあるので、自治体独自では必要ないのではないか
- ・人口が増加していくようなら必要になるが、現状のままでは必要ないと思う など

中立的な意見 6件

- ・整備するかしないか、どちらにもメリット・デメリットがあり、判断が難しい
- ・検討もいろいろ慎重に進めるべき など

その他 9件

問9. 今の墓地公園の管理や設備についてどう感じていますか

1. 満足	31.9%
2. やや満足	45.8%
3. やや不満	6.9%
4. 不満	0.3%

問10. 「やや不満」、「不満」と回答した方にお聞きします。改善して欲しいところはどこですか

1. 樹木、並木	9件
2. 花壇	1件
3. 公衆トイレ	4件
4. 駐車場	10件
5. 水道等設備	2件
6. 東屋等休憩所	3件
7. 区画	1件
8. 通路	7件
9. その他（カロートなど）	4件

問11. 墓地公園に関して考えることを自由にお書きください

意見・要望 29件

- ・車いす等も考えて、歩道を簡易舗装してはどうか
- ・区画に空きがなくなってきているので、増設して欲しい など

肯定・謝辞 22件

- ・きれいに管理されていてありがたい
- ・花壇が整備されていてとても美しい公園だと思う など

その他 6件



ご協力ありがとうございました。
【問合せ】環境エネルギー室 ☎45-2115

総務企画課からのお知らせ

総務企画課 ☎45-2111/FAX 45-2162

中央3番地定住化促進住宅入居者募集について

中央3番地に建設している定住化促進住宅の入居者を募集しております。

入居を希望される方は、下記の期間内において申込みをお願いします。また、2月3日(日)の10:00~12:00に内覧会も実施しますので、入居の参考にしてください。

【募集期間】平成31年1月22日(火)~2月14日(木)

【入居室タイプ及び戸数】3LDK1棟 3戸募集
(1戸当たりの駐車台数2台)

【1戸当たりの入居者数】2名以上

【入居資格】

- 1) 村外から移住し大潟村の住民となり居住する方(※1)
- 2) 現在大潟村に住所を有し、村内に勤務されている勤労者の方

3) 現在大潟村に住所を有し、居住地を探している方

【家賃】月額32,000円~56,000円

入居されている世帯の所得により決定(※2)

【入居日】平成31年3月1日(予定)

【その他】

- ・入居者の選考は、入居資格の番号順に優先順位とします。
 - ・申込みの際には、住民票、当該年度の所得金額証明等を添付して頂きます。
- ※1 募集開始より3ヶ月以上村外に住所を有していること
- ※2 家賃は毎年世帯の所得に応じて審査し決定されます。

【問合せ】総務企画課 ☎45-2111

公共交通を考える座談会を開催します

五城目町・八郎潟町・大潟村で構成する南秋地域公共交通活性化協議会では、3町村の公共交通について検討を進めています。

そこで、福島大学の吉田樹准教授を講師にお招きし、地域が作り上げる公共交通についてご講演いただき、地域の皆さまよりご意見を伺う座談会を開催します。

【日時】2月28日(木) 13:30~15:30

【会場】五城館ホール

(五城目町鵜ノ木89-1 五城目バスターミナル向かい)

【講師】吉田樹氏(福島大学経済経営学類准教授)

【参加費】無料

※周辺駐車場には限りがございます。自家用車でお越しの際はご注意願います。

【問合せ】南秋地域公共交通活性化協議会事務局

五城目町まちづくり課 ☎018-852-5361

または 大潟村総務企画課 ☎45-2111



公共施設の受動喫煙防止対策の強化について

村では、公共の場における受動喫煙防止対策の強化に取り組むことといたしました。

「日本一元気な長寿村」を目指すにあたり、皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。

【実施日】2019年4月1日から

【内容】右表の公共施設について、新たに敷地内禁煙とします。

※教育施設・保健福祉施設等は既に敷地内禁煙となっています。詳細は各施設にお問合せください。

※敷地内禁煙では、駐車場や車の中を含む、施設の敷地内全てにおいて禁煙となります。

◎2019年4月1日以降、新たに敷地内禁煙となる公共施設

- | | |
|---------------|----------|
| ・役場庁舎 | ・サブグラウンド |
| ・公民館 | ・ソフトボール場 |
| ・村民体育館 | ・水上スキー場 |
| ・村民センター(分館含む) | ・漕艇場 |
| ・コミュニティ会館 | ・多目的会館 |
| ・村民野球場 | |



【問合せ】総務企画課 ☎45-2111

総務企画課からのお知らせ

総務企画課 ☎45-2111/FAX 45-2162

障がい者を対象とした非常勤職員募集のお知らせ

- 【雇用形態】 非常勤職員（週5日程度勤務）
- 【雇用期間】 任用日～平成31年3月31日（更新有）
- 【勤務時間】 8:30～16:30の原則7時間
（1時間の休憩あり）
※勤務日数・時間については応相談
- 【勤務内容】 事務補助（パソコンの操作が可能な方）、電話対応等
- 【報酬】 時給800円
- 【募集人数】 若干名
- 【受験資格】 次に掲げる手帳等の交付を受けている者
※下記の手帳等は受験申込日及び受験日当日において有効であることが必要です。
ア 身体障害者手帳又は都道府県知事の定める医師（以下「指定医」という。）若しくは産業医による障害者の雇用の促進等に関する法律別表に掲げる身体障害を有する旨の診断書・

意見書（心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう若しくは直腸、小腸、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫又は肝臓の機能の障害については、指定医によるものに限る。）

- イ 都道府県知事若しくは政令指定都市市長が交付する療育手帳又は児童相談所、知的障害者更生相談所、精神保健福祉センター、精神保健指定医若しくは障害者職業センターによる知的障害者であることの判定書
- ウ 精神障害者保健福祉手帳

【選考方法】 面接試験

【申込方法】 顔写真を貼った履歴書を提出

【申込・問合せ】 総務企画課
☎45-2111



空き家情報の提供のお願い

大潟村では移住希望者に空き家等の紹介を行うため、空き家バンクを設置しております。使用していない住宅等を売却したい方や貸付したい方で、空き家バンクへの登録をしていただける方は、総務企画

課まで情報提供をお願いいたします。

【問合せ】 総務企画課
☎45-2111



大潟村のこども園

in 大潟こども園

☆おおきくなったね

大型積木を使って工夫し、ボールを飛ばす発射台を作ったAくんとBくん。

Aくん「どうやったら、たかくとぶかな？」

Bくん「ここをね、つよくふむといいかもよ。」

とジェスチャーしながら教えています。

やってみると積木の上に置いたボールが高く飛び上がり、大喜び。その様子を見ていたCくんが、

Cくん「ぼくも、やりたい！」

Aくん・Bくん「いいよ！」

慎重にどうやったらいいか考え、

Cくん「ねえ、ぼくもたかくとばしたい！」

Bくん「だからね、こうだよ、かたあしじゃなくて、ふたあしでふむの！」

年長さんになり、みんなで考え工夫する力が育つたと同時に、たくさん言葉覚え、伝えようとする力が育ってきたなあと感じた場面でした。

☆まつしろしろうすけ
年長さんの姿を見て、一輪車を練習し始めた年中さん。プレイルームの窓際につかまりながら、一生懸命練習していました。

Dくん「うくん、むずかしい。ねんちようさんすごいなあ」

まずは一輪車の座椅子に乗る練習から。まだまだ移動は難しい様子です。

Dくん「あ、ゆうびんやさんがきた」

Dくん「あ、くるまがきた。」

Dくんは窓際からずっと動かず、見える景色は変わりません。

Dくん「はあ、そとはまつしろしろうすけだね。」

哀愁ただよい、一人ボソッとつぶやく姿がなんとも言えません。

でした。

平成30年分所得税・消費税の申告相談について

平成30年分の所得税・村県民税・消費税の申告相談を、2月18日（月）から3月15日（金）まで、役場旧庁舎2階第3会議室（農業委員会の左側）で行います。

【日程と会場】

相談日	対象者
2月18日～2月28日（平日）	東住区及び北住区の方
2月24日（日）	勤労者の方
3月1日～3月14日（平日）	西住区及び中央住区の方
3月15日（金）	予備日

※混雑が予想されますので、上記のように相談日と対象者を指定させて頂いております。原則として指定日のご来庁をお願いします。

【会場】役場旧庁舎2階第3会議室（農業委員会の左側）

昨年までの会場から変わっています。

【時間】9:00～12:00 / 13:00～16:00



所得税の申告が必要な方

- 事業所得、不動産所得、譲渡所得などがある方
- 給与の年間収入金額が2,000万円を超える方
- 給与を1ヶ所から受けていて、給与・退職所得以外の所得が20万円を超える方
- 給与を2ヶ所以上から受けていて、年末調整をされなかった給与の収入金額と、給与・退職所得以外の所得が20万円を超える方
- 中途退職して年末調整を受けていない方
- 給与所得者等で医療費控除や寄附金控除などにより所得税の還付を受ける方
- 収入はなかったものの、所得証明書や課税証明書などが必要となる方

所得税の申告義務がない場合でも、村県民税の申告が必要になる場合があります。ご不明な場合は税務会計課までお問い合わせください。

個人番号が必要です

マイナンバー法の施行に伴い申告者本人の個人番号が必要になります。つきましては、次の①～③いずれかの提示が必要になりますので、忘れずにご持参ください。

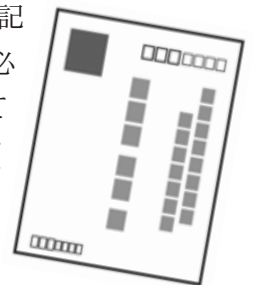
- ① 個人番号カード
- ② 通知カード及び顔写真付きの身分証明書（運転免許証など）
- ③ 個人番号記載の住民票（※）及び顔写真付きの身分証明書

※個人番号記載の住民票は、役場住民生活課窓口にて1通150円で交付しています。

税務署からの申告のお知らせが

ハガキになりました

これまで申告書等が封筒で郵送されていましたが、申告書に代わって「ハガキ」によるお知らせが税務署から送付されます。予定納税額が記載されているなど、申告相談時に必要になりますので忘れずに持参してください。また、「いつもの封筒が来ないから申告は必要ない」という訳ではありませんのでご注意ください。



お願い

- 例年、初日及び期間の後半は大変混雑します。スムーズに作業が進むよう事前に準備をしてきてください。
- 事業（農業、営業）、不動産所得申告のご相談は、あらかじめ決算書（収支内訳書）の作成をお願いします。
- 医療費控除申告のご相談は、あらかじめ医療費の集計をお願いします。
- 給与・年金等の源泉徴収票は、必ず原本をお持ちください（紛失された場合は再発行が必要です）。
- 「大潟村青色申告会」に加入されている事業主の方は、そちらで相談を受けてください。

【問合せ】税務会計課

☎ 45-2113

住民生活課からのお知らせ

保健センター ☎45-2613/FAX 27-8420



保健センター 今月の行事

◎乳児健診

- 【日時】 2月4日(月) 13:00～
- 【会場】 保健センター
- 【対象】 4ヶ月 (H30.9.18～10.4生)
- 7ヶ月 (H30.6.18～7.4生)
- 10ヶ月 (H30.3.17～4.4生)
- 13ヶ月児 (H29.12～H30.1月生)

◎小児科医師による健康相談

お子さんのことで悩んでいること、気になることがありましたらご相談ください。

- 【日時】 2月4日(月) 14:15～
- 【会場】 保健センター
- 【相談医】 湖東厚生病院小児科医師
- 【その他】 事前にお申し込みください。
※当日でも、空いていれば相談できます。

◎乳児相談

- 【日時】 2月13日(水) 11:00～
- 【会場】 保健センター
- 【対象】 H30.12月生の乳児

◎『ちょこっと』での血圧測定

- 【日時】 2月4日(月)、20日(水) 10:00～11:30
- 【会場】 ちょこっと

【申込・問合せ】 保健センター ☎ 45-2613/FAX 27-8420

◎健康相談

- 2月13日(水) 13:00～ 保健センター
栄養相談も可
- 2月27日(水) 9:30～11:00 保健センター
- ※このほか、保健センターで随時相談を受け付けています。

◎専門医による「心の健康相談日」

- 2月12日(火)、26日(火) 13:30～15:00
会場：秋田地域振興局福祉環境部
- 2月19日(火) 13:30～15:00
会場：男鹿市保健福祉センター

【申込・問合せ】 秋田地域振興局福祉環境部
企画福祉課 調整・障害者班 ☎ 018-855-5171

●健康づくり教室

「男性のための体力・筋力アップ体操」

- 【日時】 2月1日・8日・15日・22日
3月1日 (全て金曜)
- 10:00～11:30
- 【会場】 保健センター

●健康づくり教室

「すっきりリフレッシュ体操」※女性対象

- 【日時】 2月1日・8日・15日・22日
3月1日 (全て金曜)
- 13:30～15:00
- 【会場】 保健センター

どちらでも、都合の合う回だけの参加でもOKです

医療機関受診のおすすめ

昨年10月の総合検診で『治療が必要』、あるいは『精密検査が必要』であった方は医療機関の受診はお済みですか？

生活習慣病には、進行するまで自覚症状がないものも多く、「面倒くさいから」、「自分はまだ大丈夫」と思って放置していると重症化することがあります。

病気の治療は早期発見・早期治療が大切です。『要医療』『要精密検査』となった方はできるだけ早く医療機関を受診しましょう。

●特定健診で要受診となった方へ

血液検査、尿検査、心電図、眼底検査で『要医療』となった方には、検診結果票に水色(内科)か茶色(眼科)の封筒を同封しています。

水色または茶色の封筒を持って、かかりつけ医へ提出又は医療機関を受診して下さい。

●がん検診で要精密検査となった方へ

村では、秋田県総合保健事業団と協力し、平成30年度総合検診のがん検診で要精密検査だった方のうち、まだ病院を受診されていない方に電話での受診勧奨を行います。

《期間》 2月12日(火)～18日(月) ころ

《電話をかける時間帯》 8:30～19:45

※「秋田県総合保健事業団 中央健診センター」から電話で受診勧奨を行います。

《電話番号》 ☎018-823-1554

【問合せ】 保健センター ☎45-2613

住民生活課からのお知らせ

保健センター ☎45-2613/FAX 27-8420

平成31年度「人間ドック」「脳ドック」受診希望者を募集します

【内容】 人間ドック、脳ドックの受診料の助成
(2万円)

【対象】 人間ドック：対象年齢30歳～79歳
※H30年度助成者は対象外
脳ドック：対象年齢40歳～79歳
※H27～30年度助成者は対象外

【医療機関】 人間ドック：能代厚生医療センター
秋田厚生医療センター
総合保健センター
脳ドック：脳研(脳血管研究センター)

【申込期限】 2月15日(金)までに保健センターへ
※申請書に記入してもらいますので、印鑑を持参
してください。

【その他】 頭痛、めまいなどの症状が
ある方は、早めに医療機関を受診し
てください。

【申込・問合せ】
保健センター ☎45-2613



大 潟村不妊治療費等の助成について

村では、不妊に悩む夫婦が安心して不妊治療を受けられるよう、治療費用を助成しています。なお今年度からは、通算5年度の助成期間を撤廃しております。

【対象】 (1) 法律上婚姻している夫婦で、医師による特定不妊治療等を受けている方
(2) 夫婦ともに大潟村に住所を有する方
(3) 他の市町村から助成を受けていない方

【対象となる治療内容・助成額等】

1. 特定不妊治療

内容：体外受精、顕微授精による治療費と検査費。各種証明手数料その他治療に直接関係のない経費を除く。

助成額：1回の治療につき20万円を上限とし、年3回まで。このうち、新規で助成を受ける場合は初回のみ30万円まで。ただし、秋田県特定不妊治療費助成事業により助成を受けた場合は、その額を除いた額。

2. 男性不妊治療

内容：特定不妊治療の一環として行う男性不妊治療費と検査費。各種証明手数料その他治療に直接関係のない経費を除く。

助成額：1回の治療につき15万円を上限とし、年3回まで。ただし、秋田県特定不妊治療費助成事業により助成を受けた場合は、その額を控除した額。

3. 一般不妊治療

内容：一般不妊治療のうち、人工授精の保険診療適用外の治療費と検査費。各種証明手数料その他治療に直接関係のない経費を除く。

助成額：1年度15万円まで

4. 不育症治療

内容：不育症治療のうち、保険診療適用外の治療費と検査費。入院時ベッド代、食事代等治療に直接関係のない経費を除く。

助成額：1年度30万円まで

【申請方法】

(1) 大潟村特定不妊治療費等助成事業申請書兼請求書に、次の書類を添えて、保健センターに提出(申請書兼請求書等の様式は、保健センターにある他、村ホームページからもダウンロード可)。

- ①大潟村特定不妊治療等助成事業受診証明書。
(特定不妊治療、男性不妊治療で秋田県の助成を受けている場合は、「秋田県特定不妊治療費助成事業受診等証明書」の写し)
- ②夫婦の住民票(住民票で夫婦であることが確認できない場合は戸籍謄本)
- ③医療機関の発行した領収書の写し(領収書及び領収明細書)
- ④秋田県特定不妊治療費助成事業承認決定通知書の写し(秋田県の助成を受けている場合)

(2) 治療が終了した日の属する年度の末日までに申請してください。県の特定不妊治療費助成を受けている場合は、県の承認決定通知書が交付されてから申請してください。

【問合せ】

保健センター ☎45-2613



住民生活課からのお知らせ

保健センター ☎45-2613/FAX 27-8420

健 康づくり研修会「健幸華齢に向けたスマートな生き方・老い方」のお知らせ

『健幸華齢』とは、“身体が健康であるとともに、幸せな気持ちで、華やかに齢を重ねる”という意味が込められています。健幸華齢を推進している、筑波大学名誉教授 田中喜代次 氏をお迎えして、食べる喜びや運動の楽しさなど、生活習慣病予防についてのお話を伺います。

仲間や家族と共有しながら健幸華齢に取り組んでみませんか？

【日時】 2月5日（火）13:30～14:45

【会場】 ふれあい健康館

【講師】 筑波大学名誉教授

田中 喜代次 氏

【その他】 申込み不要、参加費無料

【問合せ】 保健センター ☎45-2613

歯 科健診受診のおすすめ

村では成人、高齢者の歯科健診助成事業を実施しています。今年度の対象は右表の方々です。対象者へは個別に通知しておりますが、まだ健診を受けていない方は、この機会にぜひ受診しましょう。

【受診期間】 平成31年3月31日まで

【受診方法】 昨年6月に保健センターから送付した健診票をお持ちのうえ、かかりつけの歯科医院で受診してください（事前にご予約ください）。

※健診票をなくされた方は、保健センターまでお越しください。再発行いたします。

【健診内容】 現在歯・喪失歯の状況、歯周組織の状況、口腔清掃状態など

【健診料金】 自己負担なし（村が全額負担します）

※受診結果により、精密検査・治療等が必要となった場合は、保険診療になります。

《成人の対象者》

40歳（昭和53年4月2日～54年4月1日生）

50歳（昭和43年4月2日～44年4月1日生）

60歳（昭和33年4月2日～34年4月1日生）

70歳（昭和23年4月2日～24年4月1日生）

※H31.3.31現在の年齢

《高齢者の対象者》

75歳（昭和18年4月2日～昭和19年4月1日生）

80歳（昭和13年4月2日～昭和14年4月1日生）

85歳（昭和8年4月2日～昭和9年4月1日生）

90歳（昭和3年4月2日～昭和4年4月1日生）

95歳（大正12年4月2日～大正13年4月1日生）

100歳（大正7年4月2日～大正8年4月1日生）

※H31.3.31現在の年齢

【問合せ】 保健センター ☎45-2613

成 人の風しん抗体検査及び風しん等ワクチン予防接種費用助成事業のお知らせ

妊娠初期の妊婦が風しんにかかると、心疾患、白内障、難聴などの障害を持つ「先天性風しん症候群」の子どもが生まれてくる可能性があります。風しんを予防するため、次の対象者の予防接種等の費用を全額助成します。

【対象者】

大潟村に住所を有する、次のいずれかに該当する方

- ①妊娠を希望する女性
- ②妊娠を希望する女性の夫
- ③妊婦の夫

【助成内容】

- (1) 最初に、対象者に抗体検査を受けていただきます。抗体検査費は全額助成。
- (2) 抗体検査の結果、抗体価が低い場合に、予防接種（1人1回）を無料で受けることができます。

※ワクチンはMR（麻しん・風しん混合）ワクチンになります。風しんの抗体価が低い方は、麻しんの抗体価も比較的低い傾向がみられることから、麻しん対策の観点も考慮して、麻しんと風しんの両方に予防効果があるMRワクチンとします。

【実施医療機関】 大潟村診療所（☎45-2333）

※希望する方は事前に診療所にご連絡ください。

【注意】

- ・妊娠中または妊娠している可能性のある女性は風しん予防接種を受けられません。
- ・風しん予防接種後2ヶ月は、妊娠を避けて下さい。
- ・風しんにかかったことのある方、風しん予防接種（MRワクチンを含む）を2回受けたことがある方は助成対象にはなりません。

【問合せ】 保健センター ☎45-2613

住民生活課からのお知らせ

保健センター ☎45-2613/FAX 27-8420
地域包括支援センター ☎22-4321/FAX 22-4511

臨 床心理士による「心の健康相談」

臨床心理士の先生と話すだけで心が軽くなります。
人間関係で悩んでいる、人とうまくコミュニケーションがとれない等ありませんか？
子どものこと、家族のこと、自分自身のことなど、何でも相談ください。

【日時】 2月25日（月）13:00～15:00
【会場】 保健センター
【担当】 臨床心理士 渡部 明子 氏
【申込期限】 2月18日（月）
【申込・問合せ】 保健センター ☎45-2613



今月の介護予防

◎転倒予防教室「元気！はつらつ教室」

転倒などによる寝たきりを予防し、自分らしい生活が送れるように、運動を通して筋力の維持、向上をはかります。

【開催日】 2月6日・13日・20日・27日
(全て水曜)

【時間】 13:30～15:00

【会場】 ふれあい健康館

【対象】 おおむね65歳以上※申込みは不要です。

◎「認知症になっても大潟村で暮らすためのカフェ」

もの忘れて困っている方や家族、認知症の方を支えたい方が集まってお茶を飲みながら交流し、語り合う場です。どなたでもご参加いただけます。

【開店日】 2月21日（木）

【会場】 ふれあい健康館

【時間】 9:30～11:30

◎地域交流サロン

「遊び体操」など高齢者にあったプログラムやお喋りをしながら、自立した生活を目指します。

【日時】 2月7日（木）10:00～

【会場】 ふれあい健康館

※昼食代300円がかかります。申込みは2月4日（月）までに電話でお願いします。

◎認知症予防教室「脳いきいき教室」

いきいきとした自分らしい生活を送るため、体を動かしながら、脳をきたえます。

【開催日】 2月7日・21日（全て木曜）

【時間】 13:30～15:00

【会場】 ふれあい健康館

【対象】 物忘れが気になる方、認知症予防に興味のある方 ※申込み不要

☆75歳以上の方が運転免許更新時に行う認知機能検査を体験出来ます。

◎ひざ教室「らくひざ教室」

ひざのセルフケア（自分で行う手入れ）の方法を学びます。

【開催日】 2月8日・22日（全て金曜）

【時間】 10:00～11:30

【会場】 ふれあい健康館

【対象】 事前に申込みをした方

◎血圧測定・健康相談

【開催日】 2月6日（水）

【時間】 9:40～

【会場】 ふれあい健康館

【対象】 おおむね65歳以

【問合せ】 地域包括支援センター ☎ 22-4321 FAX 22-4511

家 族介護者教室及び懇話会

【日時】 2月14日（木）9:30～12:00

【場所】 ふれあい健康館

【内容】 ①『ひだまり苑って、どんな所？』
－サービスの内容と利用の仕方－

②『安全に歩き続けるための道具とは？』
－色々な歩行用具をご紹介します－

③「家族懇話会」11時15分～

【対象】 ①②はどなたでもご参加頂けます。③は家族介護者の方。

【申込期限】 2月12日（火）

【申込・問合せ】

社会福祉協議会 ☎ 45-2840/FAX 22-4081

地域包括支援センター

☎ 22-4321/FAX 22-4511

産業建設課からのお知らせ

産業建設課 ☎45-3653/FAX 45-2162

除雪作業にご協力をお願いします

冬期間の安全な路面の確保のため、村では村道の除雪体制に万全を期しています。

安全で確実な除雪のために次のことにご協力をお願いします。

1. 路上駐車はやめましょう！

除雪作業の妨げとなり住区のみなさんに迷惑がかかります。

2. 玄関先や車庫前などの雪寄せにご協力を

玄関先や車庫前に残った雪は、各家庭で除雪をお願いします。

※機械の性能上、どうしても雪が残ってしまう場合があります。

3. 早朝・夜間の作業にご理解を

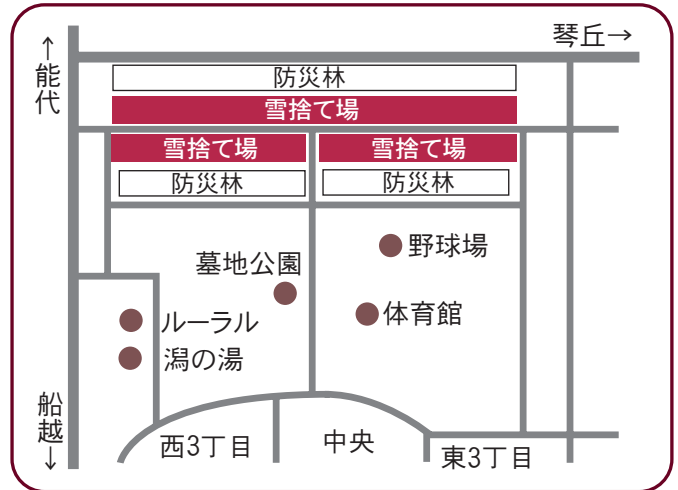
除雪作業は交通量の少ない早朝、夜間に行います。騒音、振動などによりご迷惑をおかけしますがご理解ご協力をお願いします。

4. 雪捨て場（右図）の適切な利用を

昨年と同じ北2丁目地内の防災林沿を雪捨て場とします。利用はルールを守りましょう。

5. ゴミ集積所の雪かきは各自治会で

ゴミ集積所に残った雪は、各自治会等地域住民の方々に除雪をお願いします。



注) 捨てるときは道路の入り口付近に捨てないで、奥の方へ捨てるようにし通行の妨げとならないようにしてください。また、雪以外の土砂やごみなどを混入しないでください。

【問合せ】産業建設課 ☎ 45-3653

村営住宅入居者募集

【募集戸数】 1戸（北1丁目）

【家賃】 21,000円/月～33,000円/月

※世帯所得に応じて決定します

【募集期間】 2月4日（月）～8日（金）

申込者多数の場合は、住宅困窮度（家族構成など）の高い方を優先しますが、同程度の場合は抽選となります。

※村営住宅を退居する場合は、退居希望日の30日前までに産業建設課にご連絡ください。また、その他手続き等でご不明な点がある場合も遠慮無くお問い合わせください。

【問合せ】産業建設課

☎ 45-3653



入札結果について

（予定価格130万円以上）

平成30年12月末までの入札結果は以下の通りです。詳しい入札結果については、入札結果閲覧簿（業務公開ホームページ）をご覧ください。

事業名	契約方式	入札日	契約額(税込)	落札率(%)	業者名
中学校施設等整備事業（大体育館吊り下げ式バスケットゴール耐震化工事）	随意契約	12月11日	4,212,000円	100.00	（株）アイネックス
ふるさと交流施設「菜の花」スライディングウォール一部改修工事	指名競争	12月11日	1,728,000円	100.00	大信太工業（株）
松くい虫防除対策事業委託	指名競争	12月12日	3,024,000円	97.20	美留造園土木

教育委員会からのお知らせ

教育委員会 ☎45-3240 / FAX 45-2661
 公民館 ☎45-2611 / FAX 45-2661

【教】育資金の融資を受けている方へ ～村が利子の半額を支援します～

教育資金の融資を受けている方を対象に、融資額300万円までの部分について（平成22年3月31日以前に融資を受けた方については、融資額200万円までの部分）として、当該年度支払利息額の1/2を助成します。

【対象者】

- ・日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の融資を受けている村内居住者。
- ・村内金融機関から教育資金の融資を受けられた村内居住者。

【補助額】

平成30年度（平成30年4月1日～平成31年3月31日）支払利息額の1/2の額

（例）支払利息額29,297円の場合、14,648円を補助。
 29,297円×1/2=14,648円（1円未満切り捨て）

【申請方法】 教育委員会に、印鑑・償還表（貸付金支払明細書）・残高証明書を持参し、備え付けの申請用紙にご記入ください。（2月28日（木）締切）

※申請の際に振込先口座番号を記入いただきますので、口座番号のメモをお願いします。

【問合せ】 教育委員会 ☎ 45-3240

*大潟村きらきら塾

申込・問合せ 公民館 ☎ 45-2611*

◎人形劇

【日時】 3月2日（土）10:00～11:30

【会場】 ふれあい健康館

【内容】 はなさかじいさん

【対象】 村民（未就学児は保護者付き添い）

【協力団体】

人形劇同好会「八郎」

【その他】

申込みは不用です。



【新】しい本、入りました

No.	タイトル	著者	No.	タイトル	著者
1	ジーヴスの事件簿－才智縦横の巻－	P.G. ウッドハウス	7	きょうの料理 わたしのいつものごはん	栗原 はるみ
2	ジーヴスの事件簿－大胆不敵の巻－	P.G. ウッドハウス	8	すいません、ほぼ日の経営	川島 蓉子
3	他人だったのに	糸井 重里	9	医者に「運動しなさい」と言われたら最初に読む本	中野ジェームズ修一
4	草雲雀	葉室 麟	10	日本史の新常識	文芸春秋編
5	燃えよ、あんず	藤谷 治	11	神さまたちの遊ぶ庭	宮下 奈都
6	世界の国境を歩いてみたら	世界の国境を歩いてみたら 取材班	12	日本国紀	百田 直樹

【本を借りる際のお願い】 公民館図書室の本を借りるときは、「図書貸出簿」（児童図書コーナーの本は「絵本貸出簿」）に記入をお願いします。貸出期間は2週間です。返却する際は、元にあった位置に返してください。

【本の寄贈等について】 読まなくなった本を寄贈いただく際は、公民館事務局にお持ちください。なお、図書室に陳列するかどうかは事務局で判断させていただきますのであらかじめご了承ください。

【村内資料を保管する資料室の閲覧について】 村民が出版した本や村のことが掲載された写真集などを整理しました。公民館事務室で資料室のカギを管理していますので、閲覧希望の方は事務室までお寄りください。

【図書ボランティアを募集します♪】 公民館図書室の整理・整頓のお手伝いをしてくれる方を随時募集しています。みなさんが利用しやすい図書室を一緒につくりませんか。お気軽に次の問い合わせ先までご連絡ください。

【問合せ】 公民館 ☎45-2611



教育委員会からのお知らせ

公民館 ☎45-2611/FAX 45-2661
 子育て支援センター（こども園内）☎45-2345/FAX 45-3615

第40回 芸文祭 ～懐古 そして 新たへの希求～

今年の芸文祭は、舞台発表では山内番楽や願人踊、祝賀会では余興として民謡睦実会による民謡披露もあり、伝統芸能を堪能できる一日です。お誘い合わせの上ご来場ください！創立40周年記念祝賀会へのOB・OGの参加も大歓迎です。

【日時】2月23日（土）～24日（日）

展示発表 2月23日（土）13:00～18:00

2月24日（日）9:30～15:30

舞台発表 2月24日（日）9:30開場

※詳しくは全戸配布のプログラムをご覧ください。

【会場】サンルーラル大潟

【申込み・問合せ】公民館 ☎45-2611



笑顔いっぱい！子育て応援します！ 子育て支援センター♪

子育て支援センターは、未就園児とお家の方が一緒に過ごす場です。大人も楽しめるよう、遊びや育児相談・イベント情報の提供も充実させています。

友だちの輪や、地域とのつながりも広がりますので、ぜひ遊びに来てくださいね♪

【利用時間】月曜日～金曜日

9:30～12:00/13:00～15:30

※土・日・祝日・年末年始はお休みです。

【利用料】無料

【申込・問合せ】

子育て支援センター（こども園内）☎45-2345

【2月のさくらんぼクラブ】

子育て支援センターのイベント「さくらんぼクラブ」では、毎月楽しい行事を計画しています。お友達を誘ってぜひ遊びに来てください♪

●『手形&足形アート』

《日時》2月14日（木）10:00～11:00

《会場》子育て支援センター

《内容》2回目の手形・足形アート、こんなに大きくなりました♪5月に行った1回目の手形・足形と比べてみてはいかがですか？世界に1つだけの成長の記録作りです。

●『たのしくつくろう！』

《日時》2月22日（金）10:00～11:00

《会場》子育て支援センター

《内容》ひな祭りはお部屋を春らしく飾って、ぱっと華やかな雰囲気になりたいですね。ひな祭りが待ち遠しくなる部屋飾りを一緒に作りませんか？

※保護者同士が製作しながら交流を深められるように、アリスの会のサポートもあります。ぜひ、お友だちや妊婦さんを誘って、製作をしながら交流を楽しみましょう。



はじめてのクリスマス☆ サンタさんと一緒に♪

教育委員会からのお知らせ

体育館 ☎45-2611 / FAX 45-2685
 干拓博物館 ☎22-4113 / FAX 22-4115

体育施設 (村民体育館・村民野球場) の利用について

平成31年4月1日より体育施設の利用について次のとおりとなります。

【予約受付期間】

- ・村及び村体育協会、NPO法人スポレおおがた主催の大会及び事業→常時受付
- ・村内スポーツ少年団→1年先まで（年度末に翌年度1年分）予約可能
- ・村内団体→3ヶ月先まで予約可能
 【例】予約受付日が4月1日～30日の場合、予約できるのは7月31日までとなります。
- ・その他村外団体等→2ヶ月先まで予約可能
 【例】予約受付日が4月1日～30日の場合、予約できるのは6月30日までとなります。
- ・個人（4名以下）→1週間先まで予約可能
- ・1週間前までに予約の入っていない時間帯は一般開放とする

【予約方法】 月曜日から金曜日（祝祭日を除く）の9:00から17:00に申請書にて体育館に申請すること。なお、施設の予約は1時間単位とする。

【使用料金】

右表のとおり（従前と変更なし）

【使用料金の減額】

- ・村の団体が使用する場合は10分の10の減額とする。
- ・村長が特別に認めた場合は10分の10の減額とする。

【補足】

- ・団体とは、責任者がいる5名以上をいいます。
- ・村の団体とは、村民が5名以上で且つ全体の半数以上の団体をいいます。
- ・無断でキャンセルした場合は次回利用からの予約を取り消すこともあります。
- ・公益事業のため、やむを得ず予約の変更をさせていただくこともあります。

《使用料金表》

村民野球場	区分	1時間当たり使用料	1日使用料
	児童・生徒	210円	1,650円
一般	410円	3,300円	

村民体育館	区分	1時間当たり使用料		
		9:00～13:00	13:00～18:00	18:00～20:00
児童・生徒		520円	720円	1,030円
一般		1,550円	2,060円	3,090円
電気料 (全灯)		210円		
電気料 (半灯)		100円		
暖房		2,060円		

※施設利用料は、全面（バスケットコート2面分）使用時の額。半面使用時は半額となります。

【問合せ】 村民体育館 ☎45-2269



総合型地域スポーツクラブ「スポレおおがた」

地域でつくる 地域でささえる ～すべての人にスポーツの楽しさを～

【申込・問合せ】 スポレおおがた事務局（村民体育館内）
 専用電話 ☎ 090-4042-0799

◎森吉山樹氷鑑賞ウオーキング「ゴンドラで行く日本三大樹氷」

【日時】 3月3日（日）7:00村民体育館出発

【場所】 森吉山阿仁スキー場

【申込期限】 2月25日（月）

※詳細は全戸配布でもお知らせ予定です。

第10回大潟書道塾作品展のお知らせ

大潟書道塾による書道作品展を開催します。生徒の皆さんによる書き初め作品と、日ごろの競書作品を展示します。ぜひお越しください。

【期間】 2月22日（金）～2月24日（日）
 9:00～16:00

【会場】

干拓博物館 企画展示室

【問合せ】

干拓博物館 ☎22-4113



教育委員会からのお知らせ

干拓博物館 ☎22-4113/FAX 22-4115

PolderlipWave2019大潟村チューリップ作品展

恒例となった真冬のチューリップ作品展、本年度も3日間、特別な空間を用意して皆様のご来館をお待ちしています。

【期間】2月15日（金）～2月17日（日）

【時間】9:00～16:30（入館は16:00まで）

【会場】干拓博物館

【入館料】冬季無料実施中です。（2月末まで）

【展示内容】

- ・生け花作品
- ・押し花作品
- ・大潟産チューリップ切り花
- ・こども園児の作品
- ・記念撮影コーナー
- ・折り紙・切り紙・お絵かきコーナー

【体験教室等】参加無料です。

- ・生け花体験（作品は会場に展示します）

《対象》こども園児・小学生 各先着30名程度

《日時》16日10:00～11:00、13:30～14:30

- ・押し花体験（作品は持ち帰れます）

《対象》誰でも参加できます。先着50名程度。

《日時》17日10:00～

- ・チューリップ栽培ハウス見学ツアー（所要1時間）

《対象》誰でも参加できます。各回先着30名程度。
参加者プレゼントあり。

《日時》16日11:00、13:15出発

17日11:00、13:15出発

【問合せ】干拓博物館 ☎22-4113



議会事務局からのお知らせ

議会事務局 ☎ 45-2587

請願や陳情、要望書の提出について

行政について意見や要望があるときは、誰でも請願書や陳情書、要望書を議会に提出することができます。

請願や陳情、要望書の村議会3月定例会での審議を希望される方は、2月19日（火）までに議会事務局へ提出をお願いします。

提出された請願書等は、議長が受理し、定例会で

関係する常任委員会に付託され、最終的に本会議で採決されます。また、審議結果については議決後に文書でお知らせいたします。

書き方等、詳細についてはホームページをご覧ください。ただ、議会事務局までお問い合わせください。

【問合せ】議会事務局 TEL/FAX ☎45-2587

URL http://www.ogata.or.jp/gikai/seigan_chinjo.html

村民・議員との懇談会を開催します

議会では、村民の皆さんから議会活動や村政の課題に対する意見や提言をいただき、お互いに理解を深めながら、ともに村づくりに努めて参りたいと考えています。

様々なテーマについて、随時自由に発言していただき、より多くの事について語り合いたいと考えており、次のとおり開催いたしますので、皆さんお誘いあわせの上、是非ご参加ください。

【日時】2月7日（木）13:30～

【会場】公民館 2階 大集会室

【内容】1. 議会活動報告

2. フリートーキング（予定）

《テーマ》

○総務部門関係（予算・税金・企画・自治会等）

○産業建設課関係（農業・除雪・上下水道・観光等）

○住民生活課関係（福祉・医療・国保・防災等）

○教育委員会関係（園小中・生涯学習等）

○環境エネルギー室関係（ごみ・自然エネルギー等）

○議会関係

【問合せ】議会事務局 ☎45-2587

E-mail : g-gikai@ogata.or.jp

情報・募集・ご案内

秋田北税務署からのお知らせ

確定申告について

1 確定申告はお早めの提出を

申告・納付の期限は所得税と贈与税が3/15（金）、個人の消費税は4/1（月）です。

2 所得税、消費税の納付には便利な口座振替をご利用ください

- ・所得税の振替日：4/22（月） 延納分5/31（金）
- ・消費税の振替日：4/24（水）



3 申告書の作成はご自宅でゆっくりと国税庁HP「確定申告書等作成コーナー」で

ご自宅にいながらお好きな時間に作成し、e-Taxでデータ送信することも、印刷して郵送することもできます。

※平成30年1月以降に税務署職員と対面による本人確認を行った後に発行された「ID・パスワード」があれば、マイナンバーカードやカードリーダーライターがなくても電子送信できます。



4 税務署内には申告書作成会場を設置していません。

- ・申告書作成会場は秋田県労働会館「フォーラムアキタ」です。
- ・開設期間等：2/18（月）～3/15（金）午前9時～午後4時
※土日は開設しません。但し2/24（日）、3/3（日）は開設します。
※申告書作成には時間を要しますので、会場を利用される際は午後3時前のご来場にご協力願います。

5 忘れずに、マイナンバー

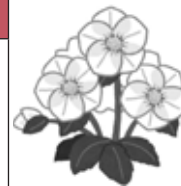
マイナンバーの記載と本人確認書類（「マイナンバーカード」又は「通知カード+運転免許証等」）の提示又は写しの提出は申告書等の提出の都度必要となります。

【問合せ】秋田北税務署 ☎018-845-1161（代表）

⇒ 自動音声案内：3月15日まで、確定申告の相談は「1」、税務署への個別のお問い合わせは「2」を選択してください。

生態系公園 行事予定

日時	研修の名称	研修の内容等	対象・研修経費
2月16日（土） 13:30～15:00	クリスマスローズと季節の花の寄せ植え	人気のクリスマスローズをメインに、季節の花との寄せ植えを楽しみましょう♪	定員 16人 参加費 3,000円



日時	企画展の名称	展示の内容	料金等
1月19日（土） ～2月17日（日） 9:00～17:00	色とりどり！真冬の花の競演	他ではなかなか見られない珍しい花たちが競演。姿や色だけでなく、香りも楽しんで♪	無料
2月19日（火） ～3月10日（日） 9:00～17:00	うつむく姿が美しい！ クリスマスローズ	少しうつむき加減なのが奥ゆかしい。人気のクリスマスローズ展。	無料

【問合せ】指定管理者むつみ造園生態系公園管理事務所
☎ 0185-45-3106 FAX 0185-27-8474

情報・募集・ご案内

秋田中央保健所から

子どもの心の健康を支える研修会

子どもの心の健康に関する研修会を秋田中央保健所で開催します。ふるってご参加ください。

【日時】2月27日(水) 15:00~16:45

【会場】秋田中央保健所(潟上市)

【その他】参加希望の方は、お電話でご連絡ください。

【申込・問合せ】秋田地域振興局福祉環境部
健康・予防班(秋田中央保健所)
☎018-855-5170

秋田県司法書士会から

無料相談会のお知らせ

【相談内容】不動産・会社・法人の登記、多重債務、成年後見人、等

【相談方法】面談による相談(電話による予約が必要)

【予約専用電話】☎018-824-0055

【開催日】毎週月~金曜日(祝日除く)
13:30~15:00 先着2件
※1件の相談時間およそ30分

【会場】秋田県司法書士会館
(秋田市山王六丁目3番4号)

【その他】前日の15:00までに予約をしてください。

【問合せ】秋田県司法書士会 ☎018-824-0187

秋田県立大学から

科目等履修生・聴講生を募集中

平成31年度前期(2019.4.1~2019.9.30)の科目等履修生(受講科目の単位取得可能)及び聴講生(授業の聴講は可能。ただし単位取得は不可)を募集します。

【費用】①入学検定料 9,800円
②入学金 28,200円
③1単位当たり授業料
・科目等履修生 14,800円
・聴講生 7,400円

※以前に科目等履修生・聴講生であった方は、①と②が免除される場合があります。

【募集期限】2月12日(火)

【申込・問合せ】

秋田キャンパス ☎018-872-1500
本荘キャンパス ☎0184-27-2100

秋田県農業共済組合から

「農業経営収入保険相談窓口」のご案内

【開催日】2月6日・13日・20日・27日
(毎週水曜)

【場所】JA大潟村 2階会議室

【時間】10:00~12:00/13:00~16:00

※ご相談(内容説明等)を希望される方は下記までご連絡願います。

【申込・問合せ】秋田県農業共済組合 事業部
(担当:麻生・湊)
☎018-825-7316/FAX 018-825-7320
〒010-0001 秋田市中通3丁目4番50号

秋田職業能力開発促進センターから

公共職業訓練(ハロートレーニング) 4月期生を募集します

【訓練期間】平成31年4月3日(水)
~平成31年9月30日(月)(6ヶ月間)

【訓練時間】9:20~15:40

【会場】ポリテクセンター秋田(潟上市)

【訓練科】電気設備技術科(15名)
ビル管理技術科(15名)

【募集期間】1月30日(水)~2月27日(水)

【受講料】無料(テキスト代等は自己負担)

【応募資格】ハローワークに求職申込をされた方で、新たな技術・技能を身に付けての再就職を希望される方

【応募・問合せ】

秋田職業能力開発促進センター
(ポリテクセンター秋田) 訓練課
受講者第一係 ☎018-873-3178



東北税理士会秋田北支部から

税理士記念日の無料税務相談のお知らせ

確定申告に関してのご相談はぜひこの機会をご利用ください。申告が必要なのかどうか、どのような税金がかかるのか、申告にはどのような書類が必要か、など、無料でご相談をお受けいたします。

【日時】2月22日(金) 9:30~12:00
13:00~14:30

【会場】北都銀行船越支店

【問合せ】

秋田県税理士会館
☎018-832-2331



情報・募集・ご案内

男鹿地区消防本部から

定期救命講習会のお知らせ

男鹿地区消防本部では、毎月第3日曜日に救命講習会を開催しています。大切な人の命を救うために、講習を受けてみませんか。

【内容】心肺蘇生法、AED（自動体外式除細動器）の取り扱い等

【日時】毎月第3日曜日 9:00～12:00

【会場】男鹿地区消防本部

【参加費】無料

【申込期限】開催日の前日まで受け付けています。

【今後の開催予定日】

2019年 2月17日、3月17日、4月21日、
5月19日、6月16日、7月21日、
8月18日、9月15日、10月20日、
11月17日、12月15日

2020年 1月19日

※日程等に変更がある場合は事前連絡いたします。

【申込・問合せ】

男鹿地区消防署 救急係

☎0185-23-3119

FAX 0185-22-0202



秋田年金事務所から

国民年金保険料免除等の申請について

保険料が納め忘れの状態、万一、障害や死亡といった不慮の事態が発生すると、障害基礎年金や遺族基礎年金を受けられない場合があります。

経済的な理由等で国民年金保険料を納付することが困難な場合には、保険料の納付が免除・猶予となる「保険料免除制度」「納付猶予制度（50歳未満）」「学生納付特例制度」がありますので、住民登録をしている市区町村役場の窓口で手続きをしてください。

また、申請時点の2年1ヵ月前の月分までさかのぼって申請することができます。

失業等により保険料を納付することが経済的に困難になったものの、申請を忘れていた期間がある方は、市区町村役場の窓口または年金事務所へご相談ください。

【問合せ】秋田年金事務所 国民年金課

☎018-865-2399

ハローワーク秋田から

「障害者就職面接会（きらめき就職面接会）」のお知らせ

ハローワーク秋田では、障害をお持ちの方が1人でも多く就業を通じて社会参加できるよう、合同面談方式による就職面接会を開催します。

障害をお持ちの方と事業所の採用担当者が一堂に会しての面接会です。

この機会にぜひご参加ください。

【日時】2月8日（金）13:30～15:30

（受付12:45～）

【会場】ホテルメトロポリタン秋田

（秋田市中通7-2-1）

3階 「グランデ」及び「ジュエル」

【その他】事前のお申込みが必要です。

【申込・問合せ】ハローワーク秋田 専門支援部門

☎018-864-4111

東北運輸局秋田運輸支局から

自動車の登録手続き 年度末を待たずにお早めに

年度末、運輸支局の自動車検査・登録窓口は大変混み合います。

特に3月中旬以降は、自動車税課税基準日（4月1日）前に名義変更や抹消登録手続きを行う方々の駆け込みや、車検車両が増加することにより、申請者の皆様には長時間お待ちいただく状況になることが予想されます。

自動車の諸手続きをご予定の方は、比較的混雑の少ない3月上旬ごろまでにお手続きされるようお願いいたします。

【問合せ】東北運輸局秋田運輸支局

☎050-5540-2012



日本政策金融公庫から

「国の教育ローン」のご案内

高校、大学等への入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。お子さま1人につき350万円以内を、固定金利（年1.78%、母子家庭の方などは年1.38%）で利用でき、在学期間中は利息のみのご返済とすることができます。

詳しくは、「国の教育ローン」で検索していただくか、下記のコールセンターへお問合せください。

【問合せ】教育ローンコールセンター

☎0570-008656（ナビダイヤル）または

☎03-5321-8656

2月の行事予定

日付	行事名等	場所等
1日(金)	新入学児童保護者説明会	小学校
2日(土)	シャンパンナイトinおおがた(17:00~)	サンルーラル
	国際ふるさと料理交流会(13:00~料理、17:30~パーティ)	村民センター
3日(日)	冬季ふるさと祭り	村民体育館前
4日(月)	農業委員会定例総会(15:00~)	役場
7日(木)	村民・議員との懇談会(13:30~、P23参照)	公民館
	中学校 新1年生入学説明会(13:50~)	中学校
11日(月・祝)	第11回大湊錬成剣道大会(13:00~)	村民体育館
15日(金)	産直まつりinおおがた(チューリップ)、PolderlipWave2018チューリップ作品展(同時開催、~17日、P23参照)	道の駅・干拓博物館
	小学校 PTA授業参観	小学校
17日(日)	村民バドミントン大会(8:30~)	村民体育館
23日(土)	村民ソフトテニス大会(9:00~)	村民体育館
	第40回芸文祭(展示、P21参照)	サンルーラル
24日(日)	第40回芸文祭(展示・舞台発表、P21参照)	サンルーラル
27日(水)	村の先生ありがとう集会	小学校
28日(木)	中学校 学年末PTA	中学校

3月上旬の行事予定

日付	行事名等	場所等
4日(月)	農業委員会定例総会(13:30~)	役場
7日(木)	中学校 卒業証書授与式(13:30~)	中学校

こちらも
チェック
してね。

- ・ 保健センターの行事 ⇒P15~18
- ・ 介護予防事業 ⇒P18
- ・ 公民館の行事 ⇒P20
- ・ 子育て支援センターの行事 ⇒P21
- ・ 博物館の行事 ⇒P22・23

村の人口の動き・公共施設の状況

◎人口の動き(1月1日現在)

項目	人数(人)(増減)	項目	人数(人)
世帯数	1,121 (-3)	転入	7
人口	3,181 (-3)	転出	4
男	1,604 (-1)	出生	1
女	1,577 (-2)	死亡	7

◎公共施設の利用状況(12月中)

施設名	利用者数	施設名	利用者数(量)
公民館	928人	村民センター	1,599人
村民体育館	2,553人	ふれあい健康館	2,249人
干拓博物館	593人	ごみ処理量	95 t
多目的運動広場	412人	水道使用量	37,125m ³
多目的グラウンド	0人	下水排水量	42,158m ³
子育て支援センター	181人		

◎公共施設の太陽光発電量(12月中)

施設名	発電能力kW	発電量kWh	消費量kWh	売電量kWh	買電量kWh
西1分館	9.99	293	110	275	92
西2分館	3.96	59	53	49	43
西3分館	7.74	160	84	145	69
東2分館	9.99	302	292	246	236
東3分館	9.99	241	425	171	355
北1コミ会館	7.20	241	113	204	76
北2コミ会館	5.40	166	28	153	15
南コミ会館	4.32	109	101	81	73
多目的会館	4.95	170	105	150	85
合計	63.54	1,741	1,311	1,474	1,044

○売電量の金額換算：61,908円(単価円/kWh)

○発電量の石油換算：330リットル

2月の行政相談

行政や特殊法人等の仕事についての苦情や意見・要望を受け付け、その解決を促進するよう相談に応じています。お気軽にご相談下さい。

【行政相談委員】北村シゲさん(西3-4、☎45-2918)

【相談日】2月19日(火) 10:00~12:00

【会場】役場第2会議室

村民バレーボール大会



1月20日（日）、毎年恒例の村民バレーボール大会が開催されました。会場の村民体育館では、各住区が練習の成果を発揮した好ゲームが多く見られ、熱い声援が飛び交いました。結果等は右のとおりです。

【主催】大潟村体育協会 【主管】大潟バレーボールクラブ

【参加】53チーム 750名

【結果】◎家庭バレーボールの部
◎ソフトバレー夫婦の部
◎ソフトバレーフリーの部
◎ソフトバレー50才以上の部

優勝：東3-2 準優勝：東3-3
優勝：西1-2 準優勝：西2-2
優勝：西1-2 準優勝：東2-4
優勝：東3-2 準優勝：西1-1



ネット際の攻防



仲間を信じて拾う！



ナイスプレーでチームが盛り上がる



強打にはブロック2枚で対抗！



ボールコントロールが難しいと言われるソフトバレー。チームワークでボールをつなぐことが、勝負のカギ